

PCフォーラム

JA土浦パソコン研究会会報 2018年2月号

事務局：JA土浦本店 営農部園芸企画課

住所：土浦市田中1-1 電話：823-7001

ホームページ <http://www.dappe.com/>

ブログ <http://dappe.chicappa.jp/japc/>

メールアドレス japc1@dappe.com



FACEBOOK JA土浦パソコン研究会 Instagram #JA土浦パソコン研究会

定例会予定 今月のテーマ：簿記会計・エクセル

定例会予定 午後7時半より

2月13日 ワードなど、PCフォーラム発行

2月20日 デジカメ講座、画像処理など

2月27日 エクセル、スマホ関連など

3月6日 エクセル、簿記、PCフォーラム発行

3月13日 エクセル、簿記、

3月20日 デジカメ講座、画像処理など

定例会報告

皆さん、こんにちは。2月になりいろいろと気ぜわしくなってきました。定例会は毎週火曜日午後7時半より開催して、盛況に行っています。青色申告簿記を覚えた方はE-TAXにて申告するような方向に行くといいと思いますが個人認証を証明するカードを読み込むリーダーが必要になってきます。3月15日前にはゆっくり余裕をもって終わるようにしたいものです。研究会では「ソリマチ農業簿記」と「弥生会計」をサポートしています。エクセルのある程度使いこなせる方にはエクセルで青色申告を行うファイルを作りましたので勉強がてらやってみるのもよいかと思います。 会長 小林芳行

今月の特集

寒試しについて

「寒試し」という言葉を知っていますか。寒試しとは古く江戸時代から使われているという1年間の天気の変化を予想する方法です。1月上旬の「小寒」から（今年は1月5日）2月初めの「節分」までの30日間で1年分を見ますが、その期間の1日分が節分の次の日の「立春」からの12日間に相当し、小寒からの30日×12日で計360日となり1年分の日にちとなります。

現代のように気象予報が発達しているのと違い、古い時代ではたびたびみまわれる冷害の対策として長い経験からこの様な予想が行なわれていたのです。東北地方や北陸地方では特に発達していて、高い確率で当たる地方もあるそうです。

主食である米の出来は自らの生死を分ける事態まで行くこともありその対策として盛んに研究されていたようです。

それでは実際はどうか見てみました。

右の表は番号とその日付を示したものです。立春の日から1番号当たり12日の日にちとなります。ただ最後の30番は日数調整のため17日となっています。

この温度データは個人で測定しているもので参考データとして見てください。

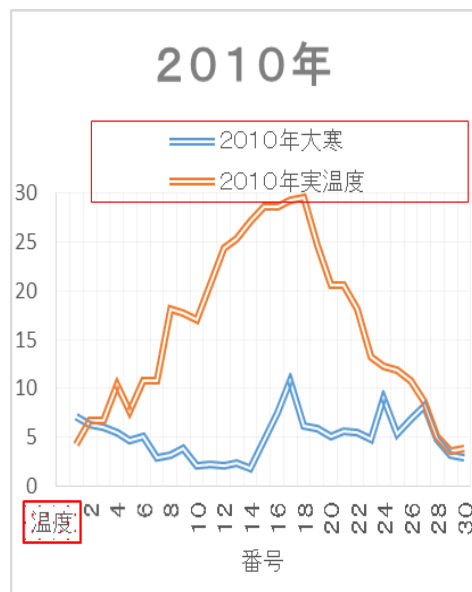
温度に加えて日照、雨量など合わせて見るともっと良くわかるようですが温度データしかないののでそれだけで比べました。

温度だけでは明白な変化は分からなかった

番号	日付
1	2/4—2/15
2	2/16—2/27
3	2/28—3/11
4	3/12—3/23
5	3/24—4/4
6	4/5—4/16
7	4/17—4/28
8	4/29—5/10
9	5/11—5/22
10	5/23—6/3
11	6/4—6/15
12	6/16—6/27
13	6/28—7/9
14	7/10—7/21
15	7/22—8/2
16	8/3—8/14
17	8/15—8/26
18	8/27—9/7
19	9/8—9/19
20	9/20—10/1
21	10/2—10/13
22	10/14—10/25
23	10/26—11/6
24	11/7—11/18
25	11/19—11/30
26	12/1—12/12
27	12/13—12/24
28	12/25—1/5
29	1/6—1/17
30	1/18—2/3

稲作と関係する時期は、7番から20番くらいなので7番から20番の平均気温を見てみました。22.0度以上は赤で表示しています。その平均気温が高かったのが2010年でした。

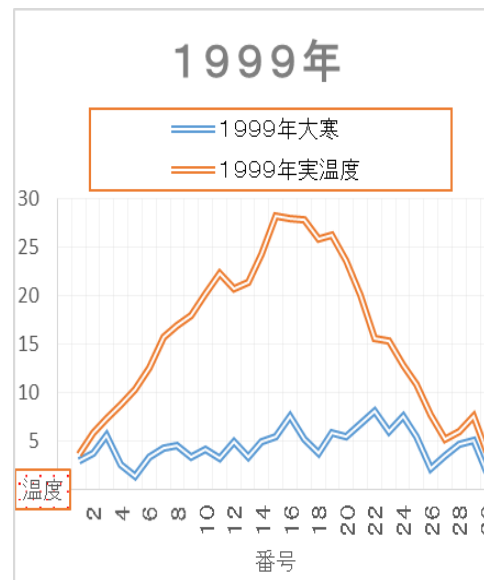
番号7~20の平均	22.0以上赤
1995年	21.1
1996年	20.6
1997年	21.6
1998年	21.6
1999年	22.8
2000年	22.3
2001年	21.8
2002年	21.5
2003年	20.6
2004年	22.2
2005年	21.5
2006年	21.7
2007年	22.4
2008年	21.8
2009年	21.8
2010年	23.1
2011年	20.1
2012年	22.7
2013年	22.4
2014年	22.2
2015年	21.9
2016年	23.0
2017年	22.4
平均・期間	21.9



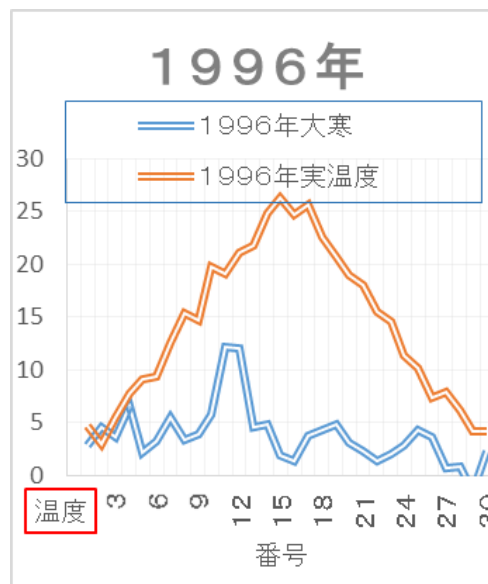
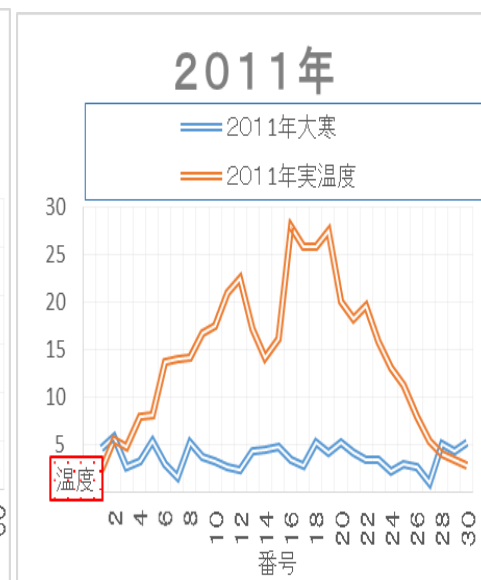
2010年
7~20番までの平均が23.1度、立春からの年平均も15.9度、大寒の期間も5.0度で一番高かった。

1999年は7~20番までの平均が22.8度、立春からの年平均も15.7度、大寒の期間も4.6度でした。

温暖な気候の時は実温度も同じパターンとなる様だ。



1996年 7~20までの平均が20.6度と次に低かったこの年の立春からの年平均は14.2度、大寒から節分までの平均は3.8度と2011年と同じ値でした。2003年も20.6度、大寒の気温3.7度、年平均は14.5度でした。



【編集後記】

厳寒の候、皆さん身体に気を付けてお仕事に精出してください。

今月の特集記事は、狩野和司さんが田伏でデータロガーで温度測定を行っていることから記事にしました。私も自宅（今泉）で測っていますが霞ヶ浦沿岸と土浦の奥のほうでは随分と気温が違いますね。

、(狩野・小林)

2011年

7~20までの平均が20.1度と一番低かったこの年の立春からの年平均は14.2度、大寒から節分までの平均は3.8度。